



自動車点検整備推進運動



中部運輸局管内で、9月1日～10月31日までの2ヶ月間、自動車関係団体などの協力を得て「自動車点検整備推進運動」の強化月間が展開されます。9月は全国統一強化月間として展開しますが、10月は中部運輸局独自の強化月間として、「大型車の車輪脱落事故防止対策の観点を中心に、大型車に関する適切な点検・整備の実施方法についての啓発」を重点項目に掲げ実施します。また、全国統一強化月間の項目は「点検・整備の必要性や重要性の啓発」「大型車の車輪脱落事故防止対策や車両火災防止対策の観点を中心に、適切な点検・整備の実施方法についての啓発」「車載診断装置の診断結果の実施についての周知啓発」として実施され、自動車ユーザーによる保守管理の徹底を協力で推進することにしています。入庫された自動車ユーザーに対して、適切な点検・整備の実施の必要性を理解して頂き、より確実な点検・整備の実施を求めていくよう保守管理の必要性の啓発をお願いいたします。

前期巡回健康診断終了

名古屋セントラルクリニックの前期巡回健康診断（一般・有機溶剤・特定化学物質等）は、11地区において、8月24日から26日の3日間に44社222名が受診されました。今年も昨年同様新型コロナウイルスの感染予防の観点から、事前の健康管理チェック・検温・手指の消毒・マスク着用にご協力を頂きました組合員様及び、施設を提供して頂きました組合員様には心より感謝申し上げます。また、一部、不手際もあったことを詫言申し上げます。今後ともご理解、ご協力の程よろしくお願いたします。



（8月25日、愛知県自動車会館）

特定整備工場の申請状況

特定整備工場制度開始に伴う取得済工場数は、8月末現在愛知県全体で3220工場（愛整備情報）が電子制御装置整備を取得しており、その内愛車協組合員の取得数は次のとおりです。

- ① 整備主任者等資格取得講習者数：142人
- ② 電子制御装置整備の特定整備工場取得者数：90社
- ③ 内新規電子制御装置整備の特定整備工場取得者数：8社



販売案内「車体整備士名の標板」

愛車協事務局では、自動車車体整備士の資格を取得した方等に「車体整備氏名」(国土交通大臣)標板を斡旋販売します。過去に自動車車体整備士を取得された方(運輸大臣)の買い換えなども対応出来ます。

ご希望の方は、愛車協事務局へ電話にてお申し込みのうえ車体整備士合格証書をFaxして下さい。 体整備士標板(氏名記入) 価格:4,000円※(記名料、消費税、送料込み)

お問い合わせ先:愛車協事務局 ☎052-872-9143 FaX:052-872-9510



岡崎支部・豊田支部合同懇親会



岡崎支部(近藤支部長)と豊田支部(鎗水支部長)は、8月20日(土)19時から岡崎市ニューグランドホテルにおいて合同懇親会を開催しました。

当初屋上ビアガーデンでの開催予定でしたが、あいにくの天候によりレストランでの開催になりました。

岡崎支部11名、豊田支部4名及び平岩副理事長と賛助会員5名の参加があり、コロナの影響により三年ぶりの開催となりましたが、猛暑を吹き飛ばす勢いで盛り上がりました。

電子車検証特設サイトの開設について



国土交通省は自動車ユーザー、自動車関係の業務を担う方々に、電子車検証の仕様や、車検証電子化に伴って令和5年1月から新たに開始するサービスに関する情報をお知らせするため、「電子車検証特設サイト」を開設しました。

「電子車検証特設サイト」に掲載されている主なコンテンツ

- ・車検証について(電子車検証の仕様や記録事項等を掲載)
- ・車検証閲覧サービスについて(電子車検証のICタグ情報の閲覧、参照及び車検証情報を電子ファイルでダウンロードするためのアプリについての説明やダウンロード方法等を掲載)
- ・記録等事務代行サービスについて(サービスについての説明やサービスの実施可能な事業者の一覧表等を掲載)

「電子車検証特設サイト」のURL・二次元コード(パソコン・スマホ共通)

<https://www.denshishakensho-portal.mlit.go.jp/>



余談

秋の始まりとも言える9月ですが、まだまだ残暑が厳しく、寝苦しい夜が続いているという方も多いこの季節。夏の疲れがたまって、夏バテや夏かせなどで、体調を崩したりしていませんか?暑さ厳しい盛夏よりも、少しずつ涼しくなるこの季節が、人の体にはこたえてくることが多いのだとか。ただ、秋は美味しいものがたくさんある季節。体調を整えて、来たる秋の季節を楽しみたいですね。春も旬ですが、9月から10月にかけて「戻りカツオ」といわれます。おいしいですね。名前の由来は、肉質が硬いことから「カタウオ」から変化して「カツオ」マグロと同じで、泳ぐのを止めると死んじゃいます。車体整備業界も生き残りをかけ特定認証未取得事業者は特定整備認証取得(電子制御装置)に向け行動しましょう。